



旭川市立東光中学校
令和8年度
学校だより②
6月18日 発行

〒078-8348 旭川市東光8条2丁目 Tel:0166-32-1295 Fax 0166-32-1296

学校経営方針「Try & Challenge」のもとで ～チーム東光として歩む～

校長 高島 伸彦

さわやかな初夏の風が吹き抜ける季節となりました。保護者の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動に多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

令和8年度、本校はスローガンとして「Try & Challenge」を掲げました。急激な社会の変容やAI技術の進展といった「予測困難な時代（VUCA）」において、子どもたちには、自ら課題を見つけ、解決に向かって踏み出す力が求められています。本校の教育目標である「未来を拓く力」と「心豊かな感性」を育むため、私たちは生徒たちが失敗を恐れずに挑戦できる環境づくりに全力を尽くしてまいります。

本年度、教職員一丸となった「チーム東光」として、特に以下の三点に重点を置いて学校経営を推進いたします。

第一に、「安心・安全な学びの場」の構築です。いじめは絶対に許されません。生徒指導の視点を全校で共有し、早期発見・早期対応に努めるとともに、生徒の「変化」に敏感に気づけるよう、細やかな見守りを徹底します。学校は、生徒が安心して自分を表現できる場所でなければなりません。

第二に、「ICT活用による授業改善と校務DXの推進」です。旭川市教育実践推進事業の指定校として、デジタル環境を積極的に活用し、生徒一人ひとりに応じた「個別最適な学び」と、他者と学び合う「協働的な学び」を一体的に進めてまいります。教職員もまた、常に学び続けるプロフェッショナルとして、より効率的で効果的な教育活動を追求します。

第三に、「先を見通した、粘り強い指導」です。教育の結果はすぐに表れるものではありません。特に、行事や日々の学校生活を通じ、生徒が失敗を繰り返しながらも成長していく過程を、一喜一憂せずに我々大人が信じ、見守り続けることが重要だと考えています。

本校には「光は東方より」という建学の精神があります。地域社会を照らし、未来を切り拓く生徒たちを育むという使命は、創立以来変わらぬ私たちの願いです。徳・知・体の調和を目指し、生徒にとって「楽しく、やりがいのある学校」へとバージョンアップを図ってまいります。

学校教育は、家庭や地域の皆様との連携があって初めて完結します。今後とも、本校の教育活動への変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

「修学旅行」 In 「TOKYO」

「挑戦と絆～全員挑戦、全員主役～」というテーマを掲げ、東京・横浜・鎌倉方面へと出発した2泊3日の修学旅行。1日目の浅草雷門・仲見世、東京スカイツリーの見学に始まり、2日目の横浜・鎌倉地区での自主研修や中華街でのひととき、3日目の上野自主研修と、盛りだくさんの行程を無事に終えることができました。

今回の旅行では、自分たちで定めたルールだけでなく、公共のマナーも一人ひとりが意識して行動する姿が見られ、非常に落ち着いた、穏やかな3日間となりました。これまでの2年間で積み重ねてきた生徒たちの確かな成長を、随所で実感させてくれる活動となりました。

修学旅行を終え、また一皮むけた3年生。次なる行事である体育大会でも、学校のリーダーとして、後輩たちの模範となる素晴らしい動きを見せてくれました。

★【1日目】～「浅草雷門・仲見世・東京スカイツリー」



★【2日目】～「横浜・鎌倉地区自主研修」 ★【3日目】～「上野自主研修」



校内体育大会「爆裂！東光大進撃」想い出のアルバム

5月28日（木）に開催した校内体育大会には、多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。

当日は3年生のリーダーシップのもと、学年を越えて互いを応援し合ったり、クラスのために最後まで諦めずに精一杯競技に取り組んだりする生徒たちの姿がひととき輝いていました。勝敗の行方だけでなく、そこに至るまでの各クラスの様々なドラマが、生徒たちをまた一回り大きく成長させてくれたと感じております。

★総合優勝★

- 1年生の部：「2組」
- 2年生の部：「1組」
- 3年生の部：「3組」



開会式

長縄跳び（3年1組）

長縄跳び（3年2組）

長縄跳び（3年3組）

閉会式

SNS等のトラブルに係る非行防止の取組

6月10日（水）の6校時、全校生徒を対象に非行防止教室「SNSの落とし穴」を開催しました。

講話では、ネット上の「いい人」は変装のプロかもしれないという現実や、一度送った「画像」は一生消えないデジタルタトゥーとして残り続けるリスクなど、具体的な事例が紹介され、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。授業を通して、被害者にも加害者にもならないために「今、自分が気をつけるべきこと」「絶対にしてはいけないこと」の認識を深めることができました。

トラブル防止のため、ご家庭でもSNSの利用ルールについてご指導をよろしくお願いいたします。